

第26回大会 日本リハビリテーション連携科学学会



3.15(sat) TIME TABLE

メイン会場
W104

ポスター会場

9:00



準備中



10:00

開会式

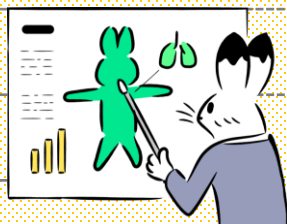
10:10-10:50 大会長 基調講演

『人々のQOLと健康に豊かさを
もたらす多職種連携』吉井智晴先生

11:00-12:00 特別講演 I

『対人支援に活かす応用行動分析学:療育,教育,福祉,
リハビリテーションとの連携と実践』山本淳一先生

12:00



ポスター
セッション
12:40-13:40

14:00

13:50-14:50

口述発表 I

15:00-16:00 市民公開講座

『眠りは健康の根幹！
おすすめしたい快眠8ステップ』岡島義先生

16:00

ファミリー休憩室

車椅子利用者向け休憩所のご用意があります！

利用をご希望の方は、事前にメールにてご連絡下さい。
運営スタッフより、必要な環境・物品を確認いたします。

第26回大会 日本リハビリテーション連携科学学会



3.16(sun) TIME TABLE

メイン会場
W104

ポスター会場

9:00

9:00-10:15

日本リハビリテーション
連携科学学会総会

10:00

10:30-11:20

口述発表Ⅱ

12:00

11:30-12:30 学会企画セミナー

『すべての子どもたちへ、こころに残る
ワウワドキドキ体験を届けよう』 安田 一貴先生



14:00

13:00-14:00 特別講演Ⅱ

『well-beingを支えるソーシャルアクション
女性支援法成立への伴走者として』 堀 千鶴子先生

14:10-15:40 シンポジウム

『人々のQOLと健康に豊かさをもたらす多職種連携
ー市民と医療系大学の健康実践・教育・研究
コミュニティ・アクションー』
座長：豊島 雪絵先生 スーパーバイザー：堀 千鶴子先生

16:00

閉会式

POSTER

ファミリー休憩室

車椅子利用者向け休憩所のご用意があります！

利用をご希望の方は、事前にメールにてご連絡下さい。
運営スタッフより、必要な環境・物品を確認いたします。

第26回リハビリテーション連携科学学会 主催

市民公開講座

眠りは健康の根幹！ おすすめしたい快眠 **8** ステップ



日々を元気に過ごすためには、睡眠が大切です。
この講義では、心地よく眠るためのポイントについて、わかりやすくお話ししていきます。

講師 岡島 義氏
東京家政大学 人文学部 教授



日時 2025年 **3月15日** (土)
15:00 ~ 16:00

会場 東京医療学院大学
東京都多摩市落合 4-11

参加無料

事前申し込み不要



第26回リハビリテーション連携科学学会は
障がい当事者の方にもご参加いただけます ※有料

詳細は右のQRコードにアクセスし
学会 Web サイトにてご確認ください



お問い合わせ：第26回リハビリテーション連携科学学会 実行委員会

Email: reharenkei26@gmail.com

HP: <https://reharenkei26.gakujujutsuweb.net/>

第26回大会 日本リハビリテーション 連携科学学会 シンポジウム



人々のQOLと健康に豊かさをもたらす多職種連携

日時 2025年 3月 16日 日 14:10~15:40
会場 東京医療学院大学 多摩市落合4-11

シンポジウム

市民と医療系大学の健康実践・教育・研究 コミュニティアクション

シンポジスト (5名)

- ♥ 社会福祉法人こぼと会 リバティ事業部
居場所支援スタッフ 渡辺 江身子 氏
- ♥ 合同会社ライフイズ・一般社団法人Life is 影近 卓大 代表
- ♥ 一般社団法人ゆめまるエデュケーションデザイン 新堀 貴子 代表理事
- ♥ 多摩市のコミュニティサービスを活用する市民代表 神田 ゆりあ 氏
- ♥ 東京医療学院大学 作業療法学専攻 木村 奈緒子 講師
- ♣ 座長 豊島 雪絵 (東京医療学院大学 看護学部 准教授)
- ♣ スーパーバイザー 堀 千鶴子 (城西国際大学 福祉総合学部 教授)

詳しくは、裏面 または 学会Webサイト をご覧ください。

学会Webサイトは
こちら⇒



お問い合わせ : 第26回大会実行委員会 Email reharenkei26@gmail.com

シンポジストのご紹介

社会福祉法人こぼと会 渡邊 江身子 氏

子どもの居場所カフェのスタッフ。自身の子育てと飲食店経営の経験を活かし、食事を提供する際に、感覚過敏の子供でも食べられるご飯を提供している。安心安全の居場所づくりに挑戦。

多摩市民 当事者 神田 ゆりあ 氏

多摩市在住、不登校児2人を育てる当事者。子供たちの居場所を模索しながら多摩市の様々な施設、サービス利用の経験がある。地域での様々な繋がりを大切に、経験を活かしたいと考えている。

東京医療学院大学 木村 奈緒子 講師

作業療法士。子供の不登校を経験し、地域との連携を痛感。大学教員として地域と連携し、多摩市で暮らす人々の健康に貢献できることを模索している。

合同会社ライフイズ 影近 卓大 代表

理学療法士。多摩市に重度障害児・者を対象とした通所支援事業所をはじめ、地域の様々なニーズに応じて施設を展開する。駄菓子屋やジューススタンドを併設し、地域人々と障害者が自然に交流できる場を提供している。

一般社団法人ゆめまる エデュケーションデザイン 新堀 貴子 代表

元小学校教師。オランダのイェナプラン教育を教室で実践したことをヒントに、フリースクールを開設。小中学校との提携を大切にしながら、子供達に様々な学びと経験を提供している。

参加費と申込方法

♥ **参加費** 本会会員、非会員、市民 : 事前申込 5000円、当日申込 6000円
大学院生、当事者 : 事前申込 2000円、当日申込 3000円
学生 : 無料

※学会開催期間(3/15,16)を通しての参加費のお支払いをお願いします。シンポジウム以外の内容もご参加いただけます。
※当事者は介助者1名まで無料となります。

♣ **申込方法** 事前申込) 右のQRコードから学会Webサイトにアクセスしてお申込みください。
当日申込) 当日会場にて受付をお願いします。

学会Webサイト

